

委員質問・意見等

第 111 回定例会 (9 月 5 日) 受付分

● 東京電力、保安院 に対する 質問 (武本 (和) 委員)

質問の前提

断層調査では「安田層の年代のみ」の説明となっているが、古砂丘を切る断層が敷地内外に存在する。

東電は、大湊側や敷地中央の古砂丘を切る断層を、群列ボーリングのみで地滑りとし、当時の国もそれを承認している。ボーリング調査の不十分さは、敦賀原発の浦底断層調査で指摘されている。

東電説明は、安田層の上面堆積以降の地殻構造運動はないとの主張のようだが、2007年中越沖地震では、敷地周辺一帯で隆起・沈降が確認されている。中央丘陵の褶曲の事実も国土地理院から公表されている。

Q 1 それでも、地域一帯の活褶曲（褶曲の成長）を否定するのか。東電、国に確認したい。

Q 2 古砂丘を切る断層（敷地内、敷地外寺尾断層等）の詳細調査が必要だと考えるが、東電は調査するのか。

保安院は、調査を指示するか。

● 視点 に対する 意見 (浅賀委員)

要望がありましたのでお願いします。

福島視察 (H24年7月18日) の感想を、「視点」に全部載せていただきたい。委員が直接、見、聞きした事を知りたい。

【運営委員会の協議結果】

福島視察の委員の感想を、全て「視点」に掲載することは、残念ながら誌面の都合上困難です。地域の会のホームページに全ての掲載がありますので、10月5日発行の「視点 第56号」に、そちらをご覧ください旨を記載しました。